

光と緑の風通信

発行/2017年9月4日 編集/福島県立医科大学看護学部 〒960-1295 福島市光が丘1番地 Tel.024-547-1111 (代)

新入生のみなさんへ

看護学部長 畠山 とも子



吾妻山の雪ウサギが現れたと思ったら田んぼに稲が植えられ、蛙が一齐に鳴き始めました。学生の皆さんは授業・実習・部活・アルバイトに(重きを置いているところは人それぞれでしょうが)熱心に取り組んでいることと思います。たった一度の人生、何も熱心に取り組まないより何でも、願わくは学習にも、熱心に取り組んで頂ければと思います。

本学においては平成24年から取り入れられたカリキュラムの見直しも始まっています。病院の在院日数を短くし、在宅へという厚生労働省の方針は私たちの学部のカリキュラムにも大きな影響を及ぼします。さらに福島県は高齢化率も著しく、全国の27.6%に比べ、29.9%(75歳以上人口割合も全国20.7%に対し24.6%)であり、老いても皆が元気で生活できるよう健康増進・予防医学の視点も重要です。

また、本年4月から医大において看護師特定行為研修が始まりました。附属病院・医学部・看護学部、全学あげでの取り組みです。医師の手順書があることが条件とはいえ、看護師が医行為を行うのです。医療技術の進歩が著しい中、求められる知識や技術が顕著に増加しています。医師不足の著しい地域も多い福島で看護職が役割を果たすことができる場所や機会はますます増えています。自分に合った場所で自分の能力を最大限発揮できるチャンスをつかんでください。できれば学生のときから、自分のライフコースを考えておくのも良いのではないのでしょうか。(はたけやま ともこ)

新しいことにチャレンジ

看護学研究科長 後藤 あや



4月に入学した院生の皆様は、そろそろ研究テーマが具体化している頃と思います。最近の自分の研究で、チャレンジすることの重要性をあらためて感じたエピソードがありました。

ある研究プロジェクトで、2つの分析を計画しました。1つ目の企画はオーソドックスな方法を用いて、もう1つの企画は新しく学んだ視点と方法を取り入れてみました。論文掲載の予定としては、前者が第1報として先に受理され、後者は続報となるはずでした。しかし、受理までの過程がスムーズで、受理後の評判も良いのは新しい手法を取り入れた方の論文でした。研究をはじめて何年も経つうちに、自分のスタイルがこり固まっていたことに気がつくことができました。

新しい手法を取り入れたきっかけは、恩師の「君の地域活動や研究には、この手技を学んでおくと役に立つと思うよ」という軽い声かけでした。その時は留学期間でも気持ちにも時間的にも余裕があったので、学んでみたら大当たりでした。当然のことなのですが、研究とは常に新しいことにチャレンジしてこそ研究です。皆様も新しいことを学び、学んだことを使って、臨床に役立つ発見を達成してください。(ごとう あや)

入学式



去る平成29年4月5日に平成29年度福島県立医科大学入学式が執り行われました。当日は天候に恵まれ、穏やかな日差しの中84名の看護学部新1年生が参列しました。新しい学生生活の始まりに期待と不安の入り混じった表情を浮かべながらも、看護学部長から名前を呼ばれた新1年生たちは力強い声を響かせていました。

これからよろしくお祈りします
新任

退任

退任のご挨拶

私は、ほば小児科医局に30年、看護学部10年お世話になりました。

長いようであつたと言ふ間違ったような気がしております。小児科医局に在職中は「小児科医は子どもの総合医」としてキウアに邁進してまいりましたが、看護学部においてケアの重要性も学ぶことができました。

結核が難病であつた頃、その医療に貢献したトルドーの功績をたたえて建立された銅像の台座に、「時に癒し、しばしば支え、常に慰む」という言葉が刻み込まれたそうです。医療従事者が心にとどめておかなければ

元生命科学部門 教授
現公益財団法人福島県保健衛生協会理事
(兼)総合健診センター所長
福島県立医科大学名誉教授

鈴木 順造

ならない言葉の一つだと思ひます。特に、「常に慰む」という句は重要で、患者さんと医療従事者が触れあう時間を多く持ち、情報の共有をしっかりと行い、常にお互い励まし合ひながら病氣と対峙していくことであろうと考えます。そして、「他者を慈しむ気持ち」を持ち続ける医療人であることが大切であると思ひます。

長い間、お世話になりました。皆様のますますのご発展とご健勝をお祈りしております。

(すずき じゅんぞう)

新任挨拶



家族看護学部門
阿部 夏樹

はじめまして。今年の3月まで附属病院の看護師として消化器外科病棟で患者さんと接してまいりましたが、本年度から教育と臨床との人事交流の一環で看護学部教員を務めることになりました。

長年の臨床経験をもとに、臨床実習では、現場の実状を学生のみならず

んと共有できるような分かりやすい説明を心がけてまいります。また講義では、臨床現場における問題点を教員の立場から見つめなおし、医療従事者として必要な知識を伝えられるよう努めてまいります。

やさしい教員と元気な学生の良好なコミュニケーションは、相乗的な教育効果をもたらすと考えておりますので、些細な疑問でも、気軽に「お声がけいただけましたら嬉しく思います。

まだまだ教員としては未熟ではありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお祈りいたします。

(あべ なつき)

新任挨拶



家族看護学部門
古澤 香織

この4月より家族看護学部門(小児看護学)に着任いたしました。

私は本学の卒業生です。卒業後は地元群馬県の病院の小児病棟、周産期センターで勤務したのち、青年海外協力隊員として、ウズベキスタン共和国・首都タシケントの小児病院に派遣され、学生指導等に携わっております。

皮膚科 スペシャリティーナース 講習会



基礎看護学部門
佐藤 博子

医療技術の発展とともに、スペシャリティーナース育成が重要視されてきています。私は皮膚科看護のやりがい、楽しさを伝えて資格につなげたいと考え、「皮膚科スペシャリティーナース育成」をライフワークとしています。医師の応援により2009年の日本皮膚科学会総会から現在まで14年間ナース講習会が開催され、私は当初から関わっております。

今年の総会は仙台で行われました。ナース講習会のみ参加は無料でセッション当日のワンディパス(3000円)を申し込むと学会のセミナーからナース講習会まで参加できます。

今年はワンディパス97名、講習会165名で合計262名に参加頂戴しました。当大学附属病院看護師や教員の方も参加して頂きました。



講習会の内容は、「やさしく学ぶ!皮膚の構造と機能」、「軟膏療法の基本と実際(私が座長と演者)」、「ナースが行うフットケア」、「褥瘡!創傷!」でした。来年から学会認定資格が誕生する運びとなります。

看護師キャリア支援の一環として、更なる発展に寄与できればと思います。

(佐藤 博子)

着任のご挨拶



地域・在宅看護学部門
伊東 尚美

この度再び縁あつて約10年振りに福島に戻つてまいりました。あの頃の見慣れた風景と雰囲気懐かしさを覚える一方で、学生さん達の若さ溢れる輝きに圧倒されております。

学生のみなさんの看護職になりたいという気持ちに寄り添いながら、こどもたちや家族への看護について一緒に学んでいけたら、と思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

(いとう なおみ)

新任挨拶



地域・在宅看護学部門
秦 暁子

4月より地域・在宅看護学部門に着任いたしました。

私は本学を卒業し、この3月まで保健所の保健師として勤務してきました。久しぶりの学び舎はとても懐かし、教員として戻つてこれたことに感慨深く思います。それと共に、毎朝、職場にたどり着くまでの階段昇りで息を切らし、学生の頃との違いを実感しています。

着任してさっそく始まった実習では、学生の皆さんの感性に触れ、実習地の保健師の方から多くの刺激や熱意を感じ、改めて保健師活動について学ぶ機会ともなっています。戸惑うこともありましたが、先生方からご指導をいただき、新人教員として精進する日々です。

まだまだ未熟な私ですが、これまで感じてきた看護の面白さを学生の皆さんと共有し、共に学び成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

(はた あきこ)

新任のご挨拶



母性看護学 助産学部門
紺野 愛

私は本学の看護学部11期卒業生です。5年間臨床を経験し、この春からこちらに戻つてくることができ、大変嬉しく思っています。新鮮な、でもどこか懐かしいような、そんな気持ちで春を迎えました。まだまだ未熟なところばかりではありますが、臨床での経験を活かしながら、学生のよりよい学びのために少しでも貢献していきたいです。

学生の頃、実習でつらかった時などに先生方のサポートにとっても救われました。私自身もそんな風に学生のサポートをし、モチベーションを高められるような関わりができたらと思ひます。また、4月からは本学の大学院にも進学し、自分自身の学びもより深め、精進していきたいと思ひます。

微力ではありますが、精一杯仕事に取り組んでいきたいと思ひますので、どうぞよろしくお祈り致します。

(こんの あい)

新任

平成28年度 卒業生の国家試験結果と進路

平成28年度 保健師・助産師・看護師国家試験の 合格状況

平成28年度の国家試験の合格状況は、看護師が受験者86名中合格者83名(合格率96.5%)、保健師が受験者86名中合格者83名(合格率96.5%)で、昨年度の本学合格率と比較し下回ったものの、全国合格率より上回る結果となりました。



平成29年3月27日現在

■ 保健師

| | 28年度 | 27年度 | 26年度 | 25年度 | 24年度 |
|----------|------|------|-------|------|------|
| 受験者(人) | 86 | 84 | 72 | 82 | 88 |
| 合格者(人) | 83 | 82 | 72 | 81 | 87 |
| 合格率(%) | 96.5 | 97.6 | 100.0 | 98.8 | 98.9 |
| 全国合格率(%) | 94.5 | 92.6 | 99.6 | 86.5 | 97.5 |

■ 助産師

| | 28年度 | 27年度 | 26年度 | 25年度 | 24年度 |
|----------|------|-------|-------|-------|-------|
| 受験者(人) | 7 | 7 | 3 | 5 | 6 |
| 合格者(人) | 6 | 7 | 3 | 5 | 6 |
| 合格率(%) | 85.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 全国合格率(%) | 93.2 | 99.8 | 99.9 | 96.9 | 98.9 |

■ 看護師

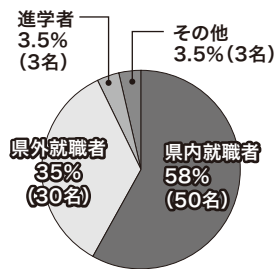
| | 28年度 | 27年度 | 26年度 | 25年度 | 24年度 |
|----------|------|------|-------|-------|------|
| 受験者(人) | 86 | 85 | 72 | 76 | 84 |
| 合格者(人) | 83 | 84 | 72 | 76 | 81 |
| 合格率(%) | 96.5 | 98.8 | 100.0 | 100.0 | 96.4 |
| 全国合格率(%) | 94.3 | 94.9 | 95.5 | 89.8 | 94.1 |

平成28年度 看護学部卒業生の進路状況

平成28年度看護学部卒業生の主な就職先は、福島県内50名(看護師32名、助産師6名、保健師12名)、福島県外30名で、就職した学生のうち約60%が県内での就職を選択しました。

また、福島県内に就職した学生のうち33名が会津医療センターを含む本学附属病院に就職しました。

■ 卒業生のうちわけ



■ 就職 (県内)

平成29年3月27日現在

| 就職先 | 職種 | 市町村 | 人数 |
|----------------------|---------|-------|----|
| 福島県立医科大学附属病院 | 看護師 | 福島市 | 30 |
| | 助産師・看護師 | | 2 |
| 福島県立医科大学会津医療センター附属病院 | 看護師 | 会津若松市 | 1 |
| 竹田総合病院 | 助産師 | 会津若松市 | 1 |
| 寿泉堂総合病院 | 助産師 | 郡山市 | 1 |
| | 保健師 | | 1 |
| 星総合病院 | 看護師 | 郡山市 | 1 |
| | 助産師 | | 2 |
| | 保健師 | | 1 |
| 福島県 | 保健師 | 福島県 | 1 |
| 福島市役所 | 保健師 | 福島市 | 2 |
| 郡山市役所 | 保健師 | 郡山市 | 2 |
| いわき市役所 | 保健師 | いわき市 | 2 |
| 白河市役所 | 保健師 | 白河市 | 1 |
| 伊達市役所 | 保健師 | 伊達市 | 1 |
| 平田村役場 | 保健師 | 平田村 | 1 |
| 県内就職 計 | | | 50 |

■ 就職 (県外)

| 就職先 | 職種 | 都道府県 | 人数 |
|------------------|-----|------|----|
| 青森県立中央病院 | 看護師 | 青森県 | 1 |
| 東北大学病院 | 看護師 | 宮城県 | 1 |
| 篠田総合病院 | 看護師 | 山形県 | 1 |
| 日立総合病院 | 看護師 | 茨城県 | 1 |
| 自治医科大学附属病院 | 看護師 | 栃木県 | 1 |
| 上尾中央総合病院 | 看護師 | 埼玉県 | 2 |
| さいたま赤十字病院 | 看護師 | 埼玉県 | 1 |
| 埼玉県立医科大学総合医療センター | 看護師 | 埼玉県 | 1 |
| 亀田総合病院 | 看護師 | 千葉県 | 3 |
| 千葉大学医学部附属病院 | 看護師 | 千葉県 | 3 |
| 東京臨海病院 | 看護師 | 東京都 | 1 |
| 国立成育医療研究センター | 看護師 | 東京都 | 1 |
| 昭和大学附属病院 | 看護師 | 東京都 | 1 |
| 昭和大学江東豊洲病院 | 看護師 | 東京都 | 2 |
| 東京医科大学八王子医療センター | 看護師 | 東京都 | 1 |
| 東京大学医学部附属病院 | 看護師 | 東京都 | 1 |
| 横須賀共済病院 | 看護師 | 神奈川県 | 1 |
| 横浜市立大学附属病院 | 看護師 | 神奈川県 | 1 |
| 横浜市立みなと赤十字病院 | 看護師 | 神奈川県 | 1 |
| 横浜南共済病院 | 保健師 | 神奈川県 | 1 |
| 新潟市民病院 | 看護師 | 新潟県 | 2 |
| 済生会千里病院 | 看護師 | 大阪府 | 1 |
| 多賀城市役所 | 保健師 | 宮城県 | 1 |
| 県外就職 計 | | | 30 |

■ 進学

| 進学先 | 人数 |
|------|----|
| 大学院 | 2 |
| 専門学校 | 1 |
| 進学 計 | 3 |

◆ 編集委員
本多たかし、佐藤郁美
田中啓子、田村達弥
森美由紀、古澤香織
秦暁子、齋藤史子

【光と緑の風通信 (vol.52)に関する内容訂正とお詫び】
2017年3月3日に発行いたしました「光と緑の風通信 (vol.52)」につきまして、一部内容に誤りがございました。関係者の皆様へ多大なるご迷惑をお掛けしました事を深くお詫びいたします。
〈訂正箇所〉P6 編集後記
(誤)「ふくしま国際医療科学センターが設立されました」
(正)「ふくしま国際医療科学センターがグランドオープンいたしました」

齋藤 史子

秋を感じる季節となり、看護学部では後期の授業が始まりました。後期の主な実習として、1年生は「看護の対象となる人々を理解する実習」、2年生は「基礎看護学実習」、3年生は「領域別実習」、4年生は「統合実習」が行われます。いずれも学生にとって、看護とは何かを深める学び多き実習となり、看護専門職者を目指し成長していきます。教員も学生が実習目標を達成し成長できるよう、しっかりとサポートしていきます。最後に、お忙しい中寄稿して頂きました皆様に深く感謝申し上げます。

編集後記